

### 世界最小最軽量 30,000 lm 3チップDLP® 4K プロジェクター\*。多彩な演出力と運用性で 現場ワークフローを革新

\* 2020年12月現在。26,000～35,000 lmクラスの3チップDLP® 4Kプロジェクターにおいて。PT-RQ35Kシリーズの輝度は30,500 lmです。工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2015 データプロジェクタの仕様書様式に則って記載しています。測定方法、測定条件については附属書Bに基づいています。



※ 投写レンズは別売りです。



PT-RQ35KJのみ  
解像度：3840 x 2400 ドット  
(クワッドピクセルドライブ：オン時)

PT-RQ35KJのみ。

PT-RQ35KJのみ。

PT-RZ34KJのみ。

PT-RQ35K シリーズ		
	PT-RQ35KJ	PT-RZ34KJ
光出力	30,500 lm <sup>*1</sup> /32,000 lm (センター) <sup>*2</sup>	
解像度	4K (3840 x 2400 ドット) <sup>*</sup>	WUXGA(1920 x 1200 ドット)

\* クワッドピクセルドライブ：オン時。

#### ● 世界最小最軽量<sup>\*3</sup> ボディと多彩な機能でワークフローを効率化

30,500 lm<sup>\*1</sup>の高輝度を26,000 lm<sup>\*1</sup>プロジェクター(PT-RQ32KJ)に比べ、わずか60%の筐体サイズで実現。輸送人員・コストを大きく削減し、通路が狭い会場への搬入性も確保。さらに、専用アプリ「Smart Projector Control」に搭載の「NFC 機能」を使えばネットワーク設定がスマートフォンで完結するなど、運搬後の設営・管理もトータルに効率化。

#### ● 最大4K解像度と広色域が可能にする圧倒的な演出力

赤色/青色レーザーを駆使した「広色域化技術」により、色再現領域をPT-RQ32KJに比べ114%<sup>\*4</sup>に拡大。4KまたはWUXGAの緻密な画素表現とあいまって、濃い赤色から透き通るような青色まで、色味のもつ微妙な違いを克明に映し出す圧倒的な描写力です。

#### ● 独自の冷却システムによる安定動作

従来機種にて培った光学ブロックの密閉度をさらに高め、「フィンレスラジエーター」との融合で、フィルターレスデザインと20,000時間<sup>\*5</sup>メンテナンスフリー運用を可能に。赤色レーザーの出力を安定化する「ダイナミックデジタルコントロール」に加え、継続投写を支える独自の保護回路、信号トラブル時にセカンダリー入力へ瞬時に切り替わる「バックアップ入力<sup>\*6</sup>」機能も搭載し、失敗が許されない場面でも揺るぎない信頼性を発揮します。

\*1 工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2015 データプロジェクタの仕様書様式に則って記載しています。測定方法、測定条件については附属書Bに基づいています。\*2 「ノーマル」モード時の投写画面中央領域の光出力値で、工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しています。\*3 2020年12月現在。26,000～35,000 lmクラスの3チップDLP® 4Kプロジェクターにおいて。公称の質量および外形寸法値に基づいています。\*4 当社調べ。\*5 運用モード「ノーマル」,[ダイナミックコントラスト]を[3]に設定、IEC62087:2008 ブロードキャストコンテンツ投写、温度35℃、海拔700m、ほこり環境0.15 mg/m<sup>3</sup>の条件下で、光出力が半減するまでの使用時間です。使用条件や使用環境によって光出力半減時間は異なります。\*6 プライマリー/セカンダリー入力の組み合わせは固定です。プライマリー信号(またはセカンダリー信号)が中断された際に、自動的にセカンダリー信号(またはプライマリー信号)に切り替わります。プライマリーおよびセカンダリー入力信号が同じである場合にのみ、バックアップ入力設定が有効になります。

## 仕様

機種	PT-RQ35KJ	PT-RZ34KJ
プロジェクタータイプ	3チップ DLP® プロジェクター	
DLP® チップ 素子サイズ	0.96 型 (アスペクト比 16:10)	
表示方式	DLP® チップ 3 枚 DLP® 方式	
画素数	2,304,000 画素 (1920 x 1200 ドット) x 3 枚	
光源	レーザーダイオード (青色 LD、赤色 LD)	
光出力	30,500 lm <sup>*1</sup> /32,000 lm (センター) <sup>*2</sup>	
光出力半減時間 <sup>*3</sup>	20,000 時間 (ノーマル)、24,000 時間 (ECO)、26,000 時間 (静音優先)	
解像度	4K (3840 x 2400 ドット) (クラウドピクセルドライブ: オン時)	WUXGA (1920 x 1200 ドット)
コントラスト <sup>*1</sup>	20,000:1 (全白/全黒) [ダイナミックコントラスト:「3」時]	
投写画面サイズ	70 ~ 1000 型、70 ~ 600 型 (ET-D75LE8/ET-D3LET80 使用時)、120 ~ 600 型 (ET-D75LE95 使用時)、200 ~ 600 型 (ET-D3LEU100/ET-D3LEW200 使用時)	
周辺照度 <sup>*1</sup>	90 %	
レンズ	別売品 (本機にはレンズを付属しておりません)	
レンズシフト <sup>*4</sup> (レンズマウンターの原点位置)	上下 左右	±5 % (ET-D75LE95 使用時: +7 %、+6 %、ET-D3LEW200 使用時: ±4 %、ET-D75LE6/ET-D3LEW60 使用時: ±4 %) (電動) ±20 % (ET-D75LE6/ET-D3LEW60/ET-D3LEW200 使用時: ±15 %、ET-D75LE95 使用時: ±12 %、ET-D3LEU100 使用時: +25 %、0 %) (電動)
台形ひずみ補正角度	垂直: ±45° (ET-D75LE10/ET-D3LEW10/ET-D75LE20/ET-D3LES20 使用時: ±40°、ET-D75LE6/ET-D3LEW60 使用時: ±28°、ET-D3LEW50 使用時: ±22°、ET-D3LEW200 使用時: ±15°、ET-D3LEU100 使用時: ±8°、ET-D75LE95 使用時: +5°)、水平: ±40° (ET-D3LEW50/ET-D75LE6/ET-D3LEW60 使用時: ±15°、ET-D3LEW200/ET-D3LEU100 使用時: ±5°、ET-D75LE95 使用時: 0°) [垂直台形補正] と [水平台形補正] を同時使用時は合計で 55° を超えて補正することはできません。	
投写方式	フロント天井/フロント床置き/リア天井/リア床置き、水平/垂直 (360° 設置フリー)	
接続端子	SDI 入力端子	—
	HDMI 入力端子	BNC x 1 系統 (3G/HD-SDI 入力)
	DVI-D 入力端子	—
	DVI-D 24P x 1 系統 (DVI 1.0 準拠、HDCP 対応、シングルリンクのみ対応)	
	MULTI PROJECTOR SYNC 入力端子	BNC x 1 系統
	MULTI PROJECTOR SYNC 出力端子	—
	MULTI PROJECTOR SYNC 入力端子 / 3D SYNC 1 入力端子 (兼用)	BNC x 1 系統
	MULTI PROJECTOR SYNC 出力端子 / 3D SYNC 2 出力端子 (兼用)	BNC x 1 系統
	シリアル入力端子	D-Sub 9P x 1 系統 (メス型)、外部制御用 (RS-232C 準拠)
	シリアル出力端子	D-Sub 9P x 1 系統 (オス型)、連結制御用 (RS-232C 準拠)
	リモート 1 入力端子	M3 ステレオミニジャック x 1 系統、リモコン (ワイヤード) 制御用
	リモート 1 出力端子	M3 ステレオミニジャック x 1 系統、連結制御用
	リモート 2 入力端子	D-Sub 9P x 1 系統 (メス型)、外部制御用 (接続制御)
	デジタルリンク端子	RJ-45 x 1 系統、ネットワーク/デジタルリンク接続用 (HDBaseT™ 準拠)、100Base-TX、Art-Net、PLink™ (Class2)、Deep Color、HDCP 2.2 対応、4K/60p 信号入力対応 <sup>*5</sup>
	LAN 端子	RJ-45 x 1 系統、ネットワーク接続用 (10Base-T、100Base-TX、PLink™ [Class 2]、Art-Net 対応)
	USB 端子	1 系統 USB コネクター (タイプ A)、ワイヤレスモジュール (品番: AJ-WM50GT) 接続用/USB メモリースティック接続用
	DC 出力端子	タイプ A x 2 系統 (DC 5V、2 系統合計 2A)
	拡張スロット	SLOT 1/SLOT 2 計 2 系統 (空き)、SLOT NX 仕様 インターフェースボード取り付け用
使用電源	AC 200~240 V (AC 100~120 V で使用すると光出力が低下します)	
消費電力	2,550 W (スタンバイ時: 14 W)	2,450 W (スタンバイ時: 13 W)
キャビネット	樹脂成型品	
騒音 <sup>*1</sup>	49 dB (ノーマル)、46 dB (静音)	
外形寸法 (横幅 x 高さ x 奥行き)	約 598 x 353 x 780 mm (突起含まず)	
質量 <sup>*6</sup>	69.8 kg	68.6 kg
環境条件	使用周囲温度: 0 ~ 45° C <sup>*7</sup> 、使用周囲湿度: 10 ~ 80 % (非結露)	
対応ソフトウェア	ロゴ転送ソフトウェア、複数台監視制御ソフトウェア、予兆監視ソフトウェア、Smart Projector Control (iOS/Android™ 版)	

\*1 工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2015 データプロジェクタの仕様書様式に則って記載しています。測定方法、測定条件については附属書 B に基づいています。\*2 「ノーマル」モード時の投写画面中央領域の光出力値で、工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しています。\*3 運用モード「ノーマル」、「ダイナミックコントラスト」を「3」に設定、IEC62087:2008 ブロードキャストコンテンツ投写、温度 35 °C、海拔 700 m、ほこり環境 0.15 mg/m<sup>3</sup> の条件下で、光出力が半減するまでの使用時間です。使用条件や使用環境によって光出力半減時間は異なります。\*4 ET-D3LEW50 使用時はレンズシフト機能を使用できません。\*5 PT-RZ34KJ 使用時、映像は WUXGA (1920 x 1200 ドット) にリサイズされます。\*6 平均値です。各製品で異なる場合があります。\*7 別売品のワイヤレスモジュール (品番: AJ-WM50GT) を取り付けられている場合の使用周囲温度は 0 °C ~ 40 °C になります。海拔 1,400 m 以上 ~ 4,200 m 未満で使用する場合は 0 °C ~ 40 °C です。

## アクセサリ

- **魚眼レンズ (フィッシュアイレンズ)**  
ET-D3LEF70  
※ レンズ自動判別機能を搭載したレンズです。
- **固定焦点レンズ**  
ET-D75LE95 (0.364:1) / ET-D3LEU100\* (0.370:1) / ET-D3LEW50\* (0.694:1)  
\* レンズ自動判別機能を搭載したレンズです。
- **ズームレンズ**  
ET-D3LEW200\* (0.645~0.850:1) / ET-D3LEW60\* (0.924~1.10:1) / ET-D75LE6 (0.924~1.10:1) / ET-D3LEW10\* (1.26~1.72:1) / ET-D75LE10 (1.30~1.67:1) / ET-D3LES20\* (1.67~2.41:1) / ET-D75LE20 (1.67~2.41:1) / ET-D3LET30\* (2.40~4.66:1) / ET-D75LE30 (2.40~4.66:1) / ET-D3LET40\* (4.61~7.41:1) / ET-D75LE40 (4.62~7.38:1) / ET-D3LET80\* (7.34~13.8:1) / ET-D75LE8 (7.34~13.8:1)  
\* レンズ自動判別機能とステッピングモーターを搭載したレンズです。
- **レンズ固定アタッチメント**  
ET-PLF10\*/ET-PLF20\*\*  
\* ET-D3LEF70 用。設置環境により必要な場合があります。  
\*\* ET-D3LEU100/LEW200 用。設置環境により必要な場合があります。
- **ステッピングモーターキット**  
ET-D75MKS10  
※ レンズ装着毎にレンズキャリブレーションを実施いただく必要があります。
- **ワイヤレスモジュール**  
AJ-WM50GT
- **デジタルリンクスイッチャー**  
ET-YFB200  
※ 4K 信号には対応していません。
- **予兆監視ソフトウェア**  
ET-SWA100 シリーズ  
※ ライセンスの種類によって品番末尾の記号が異なります。
- **ハイフレームレートアップグレードキット**  
ET-SUK10\*  
\* PT-RQ35KJ のみ。
- **インターフェースボード**  
12G-SDI 信号ボード (入力 x 2、入出力 x 2)  
ET-MDN12G10  
12G-SDI Optical 信号ボード (入力 x 1、入出力 x 1)  
ET-MDNFB10  
HDMI® (HDCP2.2) 信号 2 入力ボード (入力 x 2)  
ET-MDNHM10  
DVI-D 信号 2 入力ボード (入力 x 2)  
ET-MDNV10  
DisplayPort™ 信号 2 入力ボード (入力 x 2)  
ET-MDNDP10

## パナソニック コネクト株式会社

製品の仕様及びデザインは、改善等のため予告なく変更する場合があります。DLP® (Digital Light Processing)、DLP® チップ、DLP メタリオンロコはテキサス・インスツルメンツ社の登録商標です。HDMI、High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロコは、米国およびその他の国における HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。PLink 商標は、日本、米国その他の国や地域における商標または出願商標です。Android は、Google LLC の商標または登録商標です。IOS は、Cisco の米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。DisplayPort™ は、Video Electronics Standard Association (VESA®) の米国およびその他の国の商標です。SOLID SHINE はパナソニック ホールディングス株式会社の商標です。なお、各社の商標および製品商標に対しては、特に注記なき場合でもこれを十分尊重いたします。

## 業務用プロジェクターのホームページ <https://connect.panasonic.com/jp-ja/projector>

パナソニックグループの事業会社制への移行にともない  
パナソニック株式会社 コネクトソリューションズ社は2022年4月1日より、  
「パナソニック コネクト株式会社」に変わりました。

このカタログの記載内容は、2022年4月現在のものです。

PT-RQ35KJPRE3 Printed in Japan.